

7 初期消火状況

平成23年中の火災における初期消火の状況を見ると、出火件数114件のうち、66件で初期消火が行われており、初期消火の実施率は57.9%となっている。

初期消火の方法をみると、「粉末消火器」を使用したものが32件(48.5%)となっており、次いで、「水道、浴槽、汲み置き等の水をかけた」が26件(39.4%)、「もみ消した」が2件(3.0%)、「屋外消火栓設備」及び「寝具、衣類等をかけた」が各1件(各1.5%)、その他が4件(6.1%)となっている。

また、66件の初期消火のうち、49件で初期消火成功となっており、成功率は74.2%となっている。

初期消火の状況は、図7-0-1に示すとおりである。

図7-0-1 初期消火の状況(単位:件)

